

東日本大震災における食料へのアクセス実態調査

平成 25 年 3 月

委託者：農 林 水 産 省

受託者：株式会社政策研究所

目次

1	調査の概要	1
(1)	目的	1
(2)	調査の概要	1
2	食料の到達・保有状況調査	2
2.1	調査対象地域の選定と調査方法	2
(1)	ヒアリング調査地域と調査対象者	2
i	調査地域の選定方法	2
ii	調査対象者と調査の日程	5
(2)	ヒアリング調査	8
i	ヒアリングの内容	8
ii	ヒアリングの方法	9
2.2	ヒアリング調査結果	10
(1)	6市全体の状況	10
i	避難所生活者の食料備蓄に関する状況	10
ii	被災した住居での生活者の食料備蓄に関する状況	14
iii	自治体職員の食料備蓄に関する考え	17
(2)	都市部と都市部以外の農村部の状況	20
i	避難所生活者の食料備蓄に関する状況	20
ii	被災した住居での生活者の食料備蓄に関する状況	21
3	調査結果の分析	23
3.1	食料備蓄の品目や量などについて	23
(1)	避難所での食料の備蓄に関する課題	23
i	全体的な問題と解決に向けた課題	23
ii	避難所における食料備蓄に対する必要な量の検討	24
iii	県別の問題点と解決に向けた課題	26
iv	都市別の問題点と解決に向けた課題	28
(2)	家庭での食料備蓄に関する問題点と解決に向けた課題	33
i	家庭での食料備蓄に関する必要な量の検討	33
ii	県別及び都市別の問題点と解決に向けた課題	34
iii	緊急避難行動における食料の持ち出しについて	37
(3)	流通備蓄の問題点と解決に向けた課題	38
i	大震災で明らかになった点	38
ii	今後対応すべき課題	38

3.2 備蓄の管理について	39
(1) 管理主体と管理方法	39
i 全体的な問題と解決に向けた課題	39
ii 新たなシステムの提案	39
資料編	41
○関係者へのアンケート調査	42
○調査票	44
○個別ヒアリング結果	49
○食料備蓄に関するキーワードの分析（テキストマイニングによる分析）	100